丸森町筆甫地区放射線量マップ

測定期間：平成23年6月14日～7月14日
測定機器：Terra-W5S 05（ウクライナ製）
測定方法：高さ1メートル

日本全国、筆甫地区内の中央道路沿い137地点、その他2地点での測定を行いました。平均値の範囲を図示または色分けで表現しています。

測定結果の色分けと割合（地点137地点）:
- 1.0 1〜1.24μSv/時間（2地点）
- 0.05〜0.07μSv/時間（6地点）
- 0.75〜0.09μSv/時間（11地点）
- 0.35〜0.04μSv/時間（7地点）

単位：μSv/時間

137地点において筆甫地区の平均的な数値：7.7μSv/時間

参考1：事故前における丸森町の放射線量：0.032μSv/時間

参考2：3月19日の筆甫中学校グラウンド：6.4μSv/時間

丸森町筆甫地区における放射線量は、国の定めた観測対象となる年間20μSv以上に達する場所は現在ありませんが、事故前における放射線量（参考1）に対し、20倍以上の数値となっている。これに対して、今回調査における筆甫地区における放射線量は3〜10μSv/時間にとどまっています。

制作：筆甫地域振興進捗協議会
伊良部丸森町筆甫町80−2
TEL 0224（76）2111
FAX 0224（73）6008

現在までの情報で、筆甫地区における放射線量は、国が定めた観測対象値（20μSv）以上の地点は確認されていません。筆甫町の放射線量は、事故前における放射線量（参考1）に対して、20倍以上の数値となっています。

ただし、筆甫地区における放射線量は、事故後における放射線量（参考2）と比べて、より低い値となっています。これにより、筆甫地区における放射線量は、事故前における放射線量（参考1）に対して、20倍以上の数値となっています。

筆甫地区における放射線量は、国の定めた観測対象となる年間20μSv以上に達する場所は現在ありませんが、事故前における放射線量（参考1）に対し、20倍以上の数値となっています。これに対して、今回調査における筆甫地区における放射線量は3〜10μSv/時間にとどまっています。

参考2：3月19日の筆甫中学校グラウンド：6.4μSv/時間

弘前大学による調査

*当マップに関しての著作権は筆甫地区振興進捗協議会に帰属します。複製及び再配布、無断転載を禁止します。